

授業科目名	看護政策論	単位数	2	時間数	
Course Title	Nursing Policy Studies	必修・選択	CNS,NPコース必	受講対象年	1年次
科目コード	95625103	授業の形式	講義、演習	講義室等	第6講義室
開設学期等	前期 月曜日 11・12時限				

【担当教員名】	【職名/所属】	【研究室番号】	【電話番号】	【担当教員名】	【職名/所属】	【研究室番号】	【電話番号】
米山 奈奈子	教授/看護学講座	D-304	018-884-6547	長岡 真希子	准教授/看護学講座	B-205	018-884-6523
熊澤 由美子	在宅保健師			佐々木 久長	准教授/看護学講座	B-203	018-884-6506
石原 美和	教授/神奈川県立保健福祉大学実践教育センター			佐々木 昌弘	感染症対策部長/厚生労働省感染症対策部		
白木 智昭	教授/教育文化学部			安藤 秀明	教授/看護学講座	A-103	018-884-6471

#### 授業の目的・到達目標

我が国の保健・医療・福祉制度を理解し、患者・住民の健康課題への対処及び解決に向けての保健医療看護政策決定プロセスを理解する。また、自身の専門領域において、看護の視点から看護政策を立案できる考え方を養う。

1. 我が国の保健・医療・福祉政策及び看護政策の現状と課題を明らかにできる。
2. 看護の政策的働きかけと政策提言について理解を深める。
3. 国全体の政策や地域の施策に基づき、地域の健康課題の把握と解決に向けた方策・運営を、P D C Aサイクルに沿って理解できる。
4. 患者・住民の健康課題に対して、専門領域から政策提言ができる基礎的洞察力を身に付ける。

#### 授業の概要と進行予定及び進め方

各回の講義担当者がオムニバスで行う。講義はWebclassでのオンデマンド方式、Zoomによるリアルタイムのオンライン授業を予定している。資料はWebclass等で随時公開するので、予習・復習等に活用すること。

本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目」である。  
 授業スケジュールは変更になる場合があるため、各自ウェブクラスを確認すること。

成績評価の方法	教科書・参考書・参考文献等			
	教科書等	書籍名	著者	出版社
アセスメントポリシーに基づき、本科目で求めている到達目標達成について課題達成状況、グループワーク参加状況で20%、プレゼンテーション及びディスカッションの内容で20%、レポート60%で評価する。	参考書	『公衆衛生がみえる』	医療情報科学研究所編	メディックメディア
	参考文献	『社会保障制度改革国民会議報告書』	社会保障制度改革国民会議	
	参考書	『看護制度と政策』	野村陽子	法政大学出版局
	参考書	『看護管理学習テキスト第2版第7巻看護制度・政策論』	伊部俊子ら	日本看護協会出版会
	参考書	『看護職者のための制作過程入門—制度を替えると看護が変わる』	見藤隆子	日本看護協会出版会
	参考書	『国民衛生の動向』		厚生労働統計協会

コメント 地域や現場の看護課題から、より良い解決に向けての制度やシステムを作り実践展開を支えるのが看護政策です。多職種連携やネットワークづくりに活かせる俯瞰的視点をもち、専門領域から政策提言ができる基礎的洞察力を養っていただきたいと思います。

授業展開		Web受講	授業内容
第1回 5月13日	11-12	○ Webclass	行政による保健・医療・福祉政策的根拠や、看護の視点から社会保障制度を理解する。【時間外学習】国民衛生の動向、社会保障制度改革国民会議報告書を読み授業内容の理解を深める。
【担当】 熊澤 由美子			
第2回 5月18日	1-2	○ Webclass	政策決定に必要な社会的アセスメントの視点、政策決定に反映するための方略、メディアについて理解を深める。【時間外学習】メディアを選び本日の授業の内容を参考にして、アジェンダがどのように報道されているか確認する。
【担当】 白木 智昭			
第3回 5月18日	3-4	○ Webclass	政策決定に必要な社会的アセスメントの視点、政策決定に反映するための方略、メディアについて理解を深める。【時間外学習】メディアを選び本日の授業の内容を参考にして、アジェンダがどのように報道されているか確認する。
【担当】 白木 智昭			
第4回 5月18日	5-6	○ Webclass	政策決定に必要な社会的アセスメントの視点、政策決定に反映するための方略、メディアについて理解を深める。【時間外学習】メディアを選び本日の授業の内容を参考にして、アジェンダがどのように報道されているか確認する。
【担当】 白木 智昭			
第5回 5月20日	11-12	○Zoom	政策立案の最も基盤となる地域診断の展開と保健事業計画の実際について理解を深め、健康課題の捉え方とそれに基づく保健活動について考察する。【時間外学習】提示されている参考書の中から、1冊選択して読み、政策立案の考え方やその実際について理解を深める。
【担当】 長岡 真希子			
第6回 6月1日	1-2	○ Webclass	我が国の保健・医療・福祉の政策決定過程と看護の政策的働きかけ、看護政策の決定過程を概観する。【時間外学習】事前課題に基づき「問題と考えられるのはどのような状況か」を考えて列挙する。第7回、13-14回の授業の課題設定を行う。テーマ「自治体保健師の確保と人材育成体系化に係る努力支援制度」
【担当】 佐々木 昌弘			
第7回 6月1日	3-4	○ Webclass	政策提言の具現化 診療報酬と考える状況の整理を行う。【時間外学習】事前課題に基づき、「問題と考えられるのはどのような状況か」を考察する。
【担当】 佐々木 昌弘			
第8回 6月10日	11-12	○Zoom	自殺対策における産・官・学の連携した政策形成プロセスから、地域課題の解決に向けた方策について理解する。【時間外学習】自殺対策における「秋田モデル」に関する、書籍や論文、ニュース記事などを調べる。
【担当】 佐々木 久長			
第9回 6月17日	11-12	○Zoom	秋田県における高齢社会における、医療・福祉・介護政策について、事前課題に対するプレゼンテーションを各自行う。【時間外学習】秋田県の高齢社会における問題と課題解決についてプレゼンテーションを作成する。
【担当】 安藤 秀明			
第10回 6月24日	11-12	○Zoom	我が国における依存症対策において、特にアルコール健康障害対策基本法が制定されたプロセスを例に、国や自治体の役割、学会などの専門家集団の役割、患者・家族・地域住民及び患者団体等の役割について考察を深める。【時間外学習】アルコール健康障害対策基本法制定に関与した、「アル法ネット」の活動を調べる。
【担当】 米山 奈奈子			
第11回 7月6日	1-2	○ Webclass	我が国の健康課題（特にがん対策）に対する政策立案とその具現化のプロセス、都道府県等地方や各機関への波及・連携と状況の把握等P D C Aサイクルに基づき理解を深める。【時間外学習】本日の授業と厚労省HPから国の施策と秋田県の課題を考察する。
【担当】 石原 美和			
第12回 7月6日	7-8	○ Webclass	我が国のがん対策に対する政策立案と具現化のプロセス等P D C Aサイクルに基づき理解を深める。【時間外学習】本日の授業と厚労省HPから国の施策と秋田県の課題を考察する。
【担当】 石原美和			
第13回 7月13日	1-2	○Zoom	政策提言の具現化 介護報酬・看護事業制度・仕組みがあればよいか、現状の仕組みの何をどのように改善・新規創設するのかを考える。【時間外学習】事前課題に基づき「どういう仕組みがあればよいか、現状の仕組みの何をどのように改善・新規創設するのか」を考える。
【担当】 石原美和			
第14回 7月13日	3-4	○Zoom	政策提言の具現化 予算・税制・法令身の専門領域が抱える状況・問題と看護政策について考察を深める。【時間外学習】4回分の講義を通して、自身の専門領域が抱える状況・問題と看護政策について考察を深める。
【担当】 石原 美和			
第15回 7月22日	11-12	○Zoom	秋田県における医療看護保健ニーズの高い患者・療養者の在宅医療・ケア、家族支援、地域連携について専門領域から看護政策の提言を行う。【時間外学習】15回を通して看護政策について考察した内容をレポートにまとめ、Webclassに提出する。文字数は2000字程度。提出の締め切りは8月5日（月）17時。参考・引用文献は、必ず明記すること。電子情報で参考・引用したものは、閲覧日時とURLを明記すること。
【担当】 米山 奈奈子			